びえいフーズ農作物情報
２０１６年７月号

北海道美瑛地区は、６月後半も雨天と低温が続きました。上川地区で平年のほぼ倍、十勝地区では3倍程度の降水量でした。この影響で大豆や小豆等の生育に影響が出ている模様です。最終週はようやく天候が回復し最高気温が30℃近くまで上がりました。しかし７月はまた雨天のスタートです。

馬鈴薯の圃場。順調に生育中。早く作付けしたところでは、すでに開花した（右）。

いんげんの圃場。
低温と日照不足により、生育はやや遅れ気味。発芽後に腐敗してしまった株もある（右）。

加工用にんじんの圃場。ようやく人参らしい葉になってきた。

（６月２９日撮影）